

INTO (国際ナショナルトラスト機構) の 世界大会 at Bali に参加しましょう

INTO とは国際ナショナル・トラスト機構 (International National Trust Organisation) のことです。ナショナルトラストという名称のとおり、後世に伝えるべき自然や歴史的資産を守っている世界中の組織が集まっています。50 の国と地域の 62 の団体が加盟しており、日本からはアメニティ 2000 協会だけが参加しています。

ケンブリッジで開かれた前回の大会にアメニティ 2000 協会は初めて参加しました。学生会員のハナ・イスタムさんと山本真紗子さんが発表するという機会も与えられました。

2017 年 9 月には第 17 回大会がインドネシアのバリ島で開催されます。概要は以下のとおりです。アジア地域での開催ですので、行きやすいといえるでしょう。あなたも参加してみませんか。参加ご希望の方はご連絡ください。

大会テーマ 「文化遺産こそ環境持続性の鍵」

期間	2017 年 9 月 11 日 (月) ~15 日 (金)
会場	インドネシア・バリ島ウブドとその近辺
内容	主テーマとサブテーマに関するプレゼンテーションと ディスカッション
参加費	会員 300 ドル 学生 110 ドル (3 月 31 日までの早期割引) スケジュール上の昼食、夕食込み。宿泊は含みません

* 宿泊の紹介

ウブド・ワナ・リゾート：主会場となるホテル。ニュー・クニングにあるリゾートホテル。
ホームステイ：主会場周辺の民家でのホームステイも可能。古い伝統の残る家庭での生活が
味わえる。

* 大会後のオプション

16 日 (土) 17 日 (日) にオプションとして次のプログラムが計画されています

- ① デサ・ニュー・クニング：伝統的な村の生活や建築、寺院などを訪ねる。
- ② スバック・ジャニヤール：9 世紀からつづく水利組織。棚田や寺院を含む。世界遺産。
- ③ サヌール：自転車でサヌール海岸を走り、伝統漁法や料理などを楽しむ。
- ④ コタ・プサカ・デンパサール：バリ州都の伝統建築の残る地域を歩く。

* 会場であるウブドはバリ島中部の静かな地域。「芸術の村」と知られ、美術館も多い。伝統的
文化や良質の民芸品の数々とあえます。

* 今回の主催団体であるインドネシア・ヘリテージ・トラスト (Badan Pelestarian Pusaka Indonesia / BPPI) は 2004 年に設立された NGO です。文化遺産継承に携わる団体の代表、
大学関係者、専門家などで構成されています。

申込み・問い合わせ先

認定特定非営利活動法人 アメニティ 2000 協会

事務局 西宮市北昭和町 3-20 清水 TEL・FAX0798-65-4303 携帯 080-3138-4164

Email soshisha@f6.dion.ne.jp URL <http://amenity2000.la.coocan.jp/>

